

第二地連新聞

2018年度 第二地連一泊学習会



任 長 部	責 任 部	行 地 連	責 任 部
宣 部	教 宣 部	集 地 連	責 任 部
掃 合 連	清 組 地	京 働 二	東 勞 第

2018年8月1日
第71号

6月30日(土)〜7月1日(日)埼玉県草加市「埼玉屋旅館」にて第二地連一泊学習会が開催されました。

当日は本部からお忙しい中、中里書記長が来てくださりまして1日目の講演をして下さいました。第二地連金子議長の挨拶で学習会がスタート。その後、中里書記長より「労働組合の意義と課題」組合員が結集する運動づくりをめざす」をテーマに講演をいただきました。組合活動の認識・必要性を改めて再確認することができました。また、組織強化に向けた運動づくりとして組合員への働きかけや接し方、働きやすい環境づくりの重要性を学ぶことができました。その他にも将来の清掃事業を担う若手職員への対応等、共通の課題を高める価値観も重要であり学習することができました。

夕食交流会では4区5支部31名の仲間より自己紹介を受け、お酒を交えながら他支部との交流をおこないました。

2日目はDVD上映をおこないました。「メトロレイブールス総集編」を見てもらい、東京メトロの売店で働く非正規の契約社員(女性売店員)の5年間の闘い、会社を相手取ってのストライキ・交渉・裁判闘争と続く正規職員と非正規職員の格差・問題点について考えてもらい同一労働・同一賃金の考え方を学ぶことができました。

その後、特別報告として①「フジビ闘争解決報告」(荒川区担当・恵良中央執行委員)②「沖縄平和行進に参加して」(文京区担当・渡辺中央執行委員)③「狭山現地調査に参加して」(台東区担当・鈴川中央執行委員)より報告を受けました。

休憩後、各支部報告として「各区の30年度予算・人員・作業計画総括」を各支部の代表者より報告してもらい参加者全体で確認しました。その後、原田事務局長の全体集約、金子議長の団結がんばろうで第二地連一泊学習会が終了しました。



今回本当に久しぶりに参加させていただきました。本部中里書記長の講演は素晴らしく、とても勉強になりましたので、夜の各支部交流会では「その内容をどういった形で支部に伝えていくべきか」をみんなで真剣に語り合いました。また、二日目は、非正規労働者・沖縄の問題・狭山事件といった、私たちの周りで起きている様々な問題を詳しく知ることができ、改めて社会的弱者の連帯の必要性を考えさせられました。この二日間で学んだことを日々の組合活動に繋げていきたいと思えます。

埼玉屋旅館の方たちもみなさん人当たりがよく、美味しい食事とともに第二地連の仲間と楽しく交流が深められました。

最後に、企画していただきました第二地連常任の皆様本当にありがとうございます。

今後とも第二地連、団結して頑張りましょう！

【台東支部】

金子 岳人



今回初めて第二地連の学習会に参加してわかったことが大きく分けて二点あります。一点目が「他の労働組合の活動状況」二点目が第二地連の「団結力」です。

一点目の他の労働組合の活動状況ですが、学習会ではDVDで「メトロレディーブルー ス総集編」を見ました。内容は東京メトロの売店で働く契約社員の話なのですが、契約社員Aと契約社員Bがあり、その処遇に差別があり、組合を立ち上げ当局と交渉していきいくつかの条件を勝ち取っていくという内容でした。このDVDは組合とは何なのかがよくわかるDVDでした。働く労働者にも権利があり、会社から理不尽なことをされたりしてもデモやストライキなどで労働者の主張をしていくことの重要性がすぐわかります。

次の二点目の「第

第二地連の「団結力」ですが、泊りの学習会ということもあり、夜は全体の交流会、二日目には各支部の活動報告があり、自分の文京支部以外の活動状況、作業内容がわかりました。特に私の文京支部は7年連続で新規採用を取れており、今自分はこの職場で働いているのは組合の活動あってこそだと改めて感じました。

ここで大事なことは新規採用を取れていない支部が頑張っていないかというところを決してそうではなく、どれだけ頑張っても取れない現状があるということだと思います。夕食交流会で各支部の自己紹介があったのですが「新規採用を取りたい！」という思いが各々あり、それが私には伝わったのと今一度採用してもらえたありがたみを感じました。

第二地連一泊学習会に参加し、たくさんの方のことを理解でき感じることができたのでこれからの仕事に活かしていきたいと思いました。

【文京支部】

菅原 一了



今回の学習会には、本部書記長の中里さんが講師として参加をして下さり、組合の組織力の維持やこれからの組合の方向性等を詳しく講習していただきました。また、メトロコマース労働組合のDVDを鑑賞し、非正規労働者の厳しい職場環境があるのだと感じました。

フジビ闘争や沖縄平和運動、狭山事件などの話を聞いて本当に労働運動は継続して闘い続けていくことの大切さが必要だと思えました。いろいろと考えさせられた学習会でした。

来年は若い組合員を連れて参加したいと思えます。

【北工場支部】

青木 一吉



6月30日～7月1日に開催した第二地連一泊学習会に参加してきました。

一日目の本部中里書記長の労働組合の意義と課題をテーマにした講演では普段、当たり前の様にしている作業の中で作業着や手袋・安全靴・雨具等、組合として様々な要望を出しながら改善し快適な職場環境を作り上げて行くためにも、重要なのは紛れもなく労働組合がある事を教えられたと思いました。さらに、二日目のメトロレディーブルースのDVDでは同じ職場で同じ仕事をしているにも関わらず、あまりにもひどい格差が現実にある事に驚かされました。今の日本の社会では、非正規労働者が4割をしめている状況の中、過酷な労働条件で働いている現実がまだまだある事、会社に対して意見をただけで首を切られるのではと、泣き寝入りせざる負えない現実等、とても理不尽な雇用関係が多くあります。労働組合として安心、安全な職場

環境を確立していく事の大事さを、教えられました。

私たちを取り巻く状況も厳しいことに変わりませんが、第二地連に結集し、粘り強くこれからも頑張っていきたいと思えます。参加した4区5支部の仲間の皆さんお疲れ様でした。

【北支部】

小野瀬 修

日程表

【一日目】

17時15分～受付

17時30分～開会

17時40分～講演

「労働組合の意義と課題」

18時40分～事務連絡

19時00分～夕食交流

21時00分～各支部交流

23時00分～就寝

【二日目】

6時30分～朝食

8時45分～DVD上映

「メトロレディーブルース総集編」

9時40分～特別報告

①フジビ闘争 解決報告

②沖縄平和行 進に参加して

③狭山現地調査に参加して

10時10分～休憩

10時20分～全体でのフリートーク

11時00分～各支部からの報告

「各区の30年度 予算・人員・作業計画総括」

11時30分～全体集約

11時40分～団結がんばろう

11時45分～閉会

今回も第二地連一泊学習会に参加させていただきました。私自身、二年連続での参加であります。

当日は本部中里書記長より講演をいただき、労働組合の意義と課題を学ぶことができました。組合員一人ひとりの視点から話をして下さいまして非常にわかりやすく、今後の職場づくりに向け、重要な役割を見つめなおすことができました。

また、夜の各支部交流では参加した支部の仲間と色々な話をして職場の問題点について議論を交わし有意義な交流もできました。

最後になりますが、今後職場の中で出来る事は執行部の皆さんと一緒に協力し安心して働ける職場環境・労働条件の維持向上に向け職場からの闘いの構築に向け取り組んでいきたいと思えます。第二地連の仲間の皆様、二日間有意義な学習会ありがとうございました。

【荒川支部】

金子 雅和

